

ロレアル賞連続ワークショップ2003 京都

「色」 - 科学と芸術の出会い

「空間の色 - アートの可能性とその根源」

2003年1月17日(金) 18:00~20:00 (開場17:30)

「時間の色 - 色を重ね、時を織る」

1月18日(土) 15:00~17:00 (開場14:30)

会場：京都文化博物館 別館（旧日銀京都支店・重要文化財）ホール

参加費：一般/各回1,000円 学生/無料

「空間の色・時間の色 - 彩色 (いろいろ) の多次元」

<モデレータ>

小林 康夫 (東京大学大学院総合文化研究科教授)
永山 国昭 (岡崎国立共同研究機構生理学研究所教授)

<パネリスト>

河口 洋一郎 (東京大学大学院情報学環教授)
土佐 尚子 (ATR人間情報科学研究所)
中津 良平 (関西学院大学理工学部教授)

太田 達 (京菓子「老松」主人)
中尾 幸道 (産業技術総合研究所)
松尾 弘子 (写真家)

Art and Science

私は、1995年にフランスの化粧品会社ロレアルグループの拠出金で、非営利の任意団体「ロレアル・アーツ・アンド・サイエンス・ファンデーション」を設立しました。当ファンデーションは、1997年に「ロレアル色の科学と芸術賞」を創設し、「色」をテーマに科学と芸術の創造的な出会いに貢献している人を毎年表彰してきました。

一方、この賞と連動して、同じく色をテーマに、科学・技術・芸術など各方面の専門家が討論する「ロレアル賞連続ワークショップ」を東京で開催してきました。

2003年から京都でも「ロレアル賞連続ワークショップ」を開催します。色をめぐる科学者と芸術家の対話と実演、これがこのワークショップの特色です。色に関する新しいムーブメント、科学と芸術の対話やコラボレーションが、1200年の伝統と革新の京都から生まれることを期待します。

ロレアル・アーツ・アンド・サイエンス・ファンデーション 代表

河本哲三

主催：ロレアル・アーツ・アンド・サイエンス・ファンデーション
後援：西陣織工業組合 京都新聞社
後援予定：京都府 京都市



L'OREAL
Art and Science
Foundation

「空間の色・時間の色 - 彩色 (いそどり) の多次元」

<モデレーター> 小林 康夫 (東京大学大学院総合文化研究科教授)
永山 国昭 (岡崎国立共同研究機構生理学研究所教授)

◆ 「空間の色—アートの可能性とその根源」

2003年1月17日(金) 18:00~20:00 (開場17:30)

第一回ロレアル色の科学と芸術賞大賞受賞者3名を迎え、当時の受賞作品や、「空間の色」をテーマに最新作を披露して頂きます。



河川 洋一郎

CGアーティスト。東京大学大学院情報学環教授。1952年生まれ。自己増殖する人工生命のメディア都市と、始源的野生の高密度感の創出が特徴。近年では携帯電話を遺伝子として、固有の作品が自己発生する「リカージョン」等を国内外で発表。第一回ロレアル色の科学と芸術賞大賞受賞。



土佐 尚子

ATR人間情報科学研究所プロジェクトリーダー。マサチューセッツ工科大学招聘アーティスト。1961年生まれ。東京大学大学院工学系研究科電子情報工学専攻にて博士号修得。コミュニケーションをテーマにアート&テクノロジー領域を研究、インタラクティブアート制作を行う。第一回ロレアル色の科学と芸術賞大賞受賞。

中津 良平

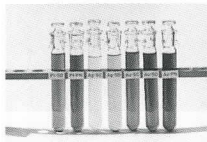
関西学院大学理工学部教授。1946年生まれ。京都大学工学部電子工学科卒業。同大学院修士課程修了。ATR知能映像通信研究所の代表取締役社長としてマルチメディア技術に基づく将来の通信方式の創出をめざし、工学とアートの融合による新しいアプローチを開拓した。2001年文部科学大臣賞受賞。第一回ロレアル色の科学と芸術賞大賞受賞。

◆ 「時間の色—色を重ね、時を織る」

2003年1月18日(土) 15:00~17:00 (開場14:30)

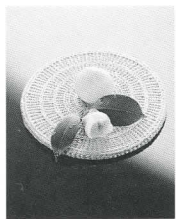
時のうつろいを色彩で表現する京菓子。多種多様な糸の重なりによって新たな色の世界を創造してきた西陣織。新しい染色方法としての金コロイド。それぞれの現場の世界から、また科学の立場から、「日本の色」の本質に迫ります。

(企画・展示コーディネイト: 濱崎 加奈子)



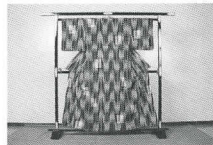
中尾 幸道

産業技術総合研究所主任研究員。1945年生まれ。京都大学工学部燃料化学科卒。同修士課程、住友化学工業勤務、東京大学博士課程を経て、繊維高分子材料研究所入所。物質工学工業技術研究所、産業技術総合研究所と機構改革し、現在、ナノテクノロジー研究部門・主任研究員。最近は、ポリマー中の金属ナノ粒子生成を中心に研究中。



太田 達

京菓子「老松」主人。池坊短期大学教授。京都女子大学講師。1957年生まれ。世界各地で実験的な茶会を試みるにより、日本文化における「場」の実践的研究を展開している。1985年野村美術館で個展『枕草子の菓子展』、1996年ボストン・チルドレンミュージアムで個展『京菓子の色と意匠展』等を開催。NHK「きょうの料理」の菓子担当も務める。



松尾 弘子

写真家。日本写真家協会会員。株式会社アッシュ代表。1935年生まれ。同志社大学文学部社会学科卒業。西陣織工業組合広報室にて『西陣グラフ』の編集を35年間手がける。『西陣織伝承の技』、『京・西陣』など多数出版。1997年NY日本商工会議所、1998年京都文化博物館、2002年京都にて個展『トレンディ町屋考』を開催。京都府あげほの賞受賞。

< 定員 > 1日200名、先行予約制

< 参加費 > 一般/各回1,000円 当日受付にてお支払い下さい。
学生/無料

< 会場 > 京都文化博物館 別館 (旧日銀京都支店・重要文化財) ホール
〒604-8183 京都市中京区三条高倉 TEL. 075-222-0888

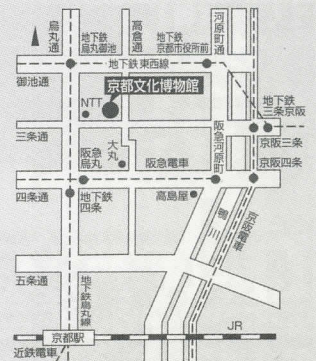
< お申込方法 > 参加ご希望の方は、下記項目を明記の上、E-mail、またはFAXにてお申込下さい。
定員になり次第、締め切らせて頂きます。

お申込日程、参加者氏名(フリガナ)、会社・学校名、部署・学科、住所、TEL、FAX、E-mail

< お申込・お問合わせ > ミホプロジェクト

E-mail. yu-an1@mbox.kyoto-inet.or.jp FAX. 075-253-2252

TEL. 075-212-4456



地下鉄「烏丸御池」下車、徒歩3分
阪急「烏丸駅」下車、徒歩7分
京阪「三条駅」下車、徒歩15分
JR-近鉄「京都駅」から地下鉄へ
市バス「堺町御池」下車、徒歩2分